

## 平成22年度特別会計事業報告書

平成22年度は、経済の低迷と厳しい雇用情勢を反映して、個人消費が落ち込み、団体旅行客の減少と春と秋の行楽シーズンの天候不順が重なり、岩手・宮城内陸地震の風評被害時よりは回復したものの、前年度実績を下回る結果となりました。

八幡平アスピーテライン、八幡平樹海ラインは、4月16日に開通し、岩手、秋田両県による開通記念セレモニーと併せ「桜と雪の回廊観光キャンペーン」を展開し、スタンプラリーなどの関連事業を実施した。この結果、外国人観光客を始め県内外の多くの観光客から桜と雪の回廊を楽しんで頂きました。また、八幡平山頂レストハウスも八幡平アスピーテラインの開通と合わせて営業を開始しました。

八幡平山頂レストハウスは、5月のゴールデンウイーク期間は、天候に恵まれず客足が伸びず、その後も例年のない猛暑が続いたものの回復基調で推移しました。しかし9月に入り再び天候不順となり、期待していた紅葉シーズンの売上げは低迷し、10月下旬には降雪となり、当初11月6日までの営業予定が例年より早めの休業となりました。一昨年の地震の風評被害等の落ち込みから少しずつ持ち直し傾向にあるものの経営状況は、平年数値までには及ばず、厳しい環境が続いています。

経営収支では、人件費等経費節減に努めたほか、新商品による売上げ向上対策や仕入れ原価の圧縮に努力した結果、各部門の売上げは、売店収入が、61,236,183円で、前年比16.0%の減、食堂収入は、16,335,740円で、前年比13.1%の減となっています。売上総額は、77,713,533円で、前年比15.5%の減となり、平成20年度比では若干の上回りとなっています。

### 受託事業

#### (1) 八幡平山頂レストハウス管理業務

八幡平市から八幡平山頂レストハウス管理業務を受託し、軽食、売店営業のほか、八幡平の観光情報等提供しました。

#### (2) 八幡平見返り峠さわやかトイレ管理業務

八幡平市から八幡平見返り峠さわやかトイレ管理業務を受託し、トイレの管理業務を実施しました。

#### (3) 観光案内事業

八幡平市から「ふるさと雇用再生特別基金事業」による観光案内事業を実施しました。

平成22年4月1日から平成23年3月31日